



伝統の『販売学習』 ～笑顔はじける松原分校～

松原分校では、小中学校9年間をかけてキャリア教育を行い、伝統の販売学習を通して、働く喜び、コミュニケーション力の育成、お金の大切さ、働く意欲の高揚など、自立するための力を育てています。6月20日に行われた『夏の販売学習』では、児童・生徒たちはお客さんを前にして笑顔で「いらっしゃいませ!」「ありがとうございます!」と元気な声を響かせていました。昨年の秋から準備した、じゃがいも、たまねぎ、梅などの農作物や油吸い取りパッド、小物入れ、アクリル毛糸たわしなどの手作り商品600点以上を販売し、あっという間に完売しました。校訓である「話せる子 くらせる子はたらく子」という目標を胸に、休む間もなく10月30日(金)に行われる『秋の販売学習』に向けた作業学習を続けています。秋にもまた「いらっしゃいませ!」と、笑顔で元気な声を響かせる児童・生徒たちに会えることでしょう。



【問い合わせ先】学校教育課 (☎ 82-1201)

観光ガイド 山陽小野田 検定クイズ

わがまち「山陽小野田」のことをみなさんはどれだけ知っているか、問題にチャレンジしてみてください。

Q73 くぐり岩などの奇岩がそびえたち、大自然の壮観な景色を見ることのできる本山岬は、次のうち市のどの位置にあるでしょうか?

- ①最北端 ②最西端 ③最南端

Q74 松井松庵翁が創立した松井製陶所は、今では市内で唯一皿山を伝える須恵焼の窯元です。創立当初、作っていたものは、次のうちどれでしょうか?

- ①硫酸瓶 ②梅の小つぼ
③たこつぼ

※解答と解説は9月1日号に掲載します。

前
回
の
解
答
と
解
説

A71. ①高千帆町・小野田町

昭和15年11月3日に高千帆町と小野田町が合併し、小野田市が誕生しました。

A72. ②戦好き

元治元年(1864年)禁門(蛤御門)の変で戦死した来嶋又兵衛は、妻から戦好きで困ると言われるほど、剣や槍術・馬術の研鑽を積んでいました。

山陽小野田観光協会 (観光課内 ☎82-1151)

理大つうしん No.74

Tokyo University of Science Yamaguchi

<http://www.yama.tus.ac.jp>

「サイエンス・カフェ」

6月27日、中央図書館で「第5回サイエンス・カフェ」が開催されました。「サイエンス・カフェ」は、本学の教員が案内人となり、幅広い層に科学への興味を持ってもらうために、昨年の10月から隔月で開催しています。

今回のテーマは、「ものづくりの手法『エンジニアリングデザイン』入門」で、本学の森田廣学長が案内人を務め、17人が参加しました。

伝統的なものづくりの手法と近年の企業で採用されている手法の違い、企業で研究開発をしていた当時の経験談、大学で学生指導に

取り入れている手法など盛りだくさんの内容に、参加者全員が時間を忘れて楽しんだ、あっという間の90分でした。

次回の「サイエンス・カフェ」は、本学の池田毅講師が案内人となって8月29日(土)に開催する予定です。参加を希望する人は、中央図書館(☎83-2870)まで申し込んでください。みなさんの参加をお待ちしています。

第5回サイエンス・カフェ▶

